

令和元年度大阪大学歯学部附属病院医療安全監査委員会報告書

大阪大学歯学部附属病院医療安全監査委員会規程第2条第1項に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 監査の方法

大阪大学歯学部附属病院における医療安全に係る業務の状況について、管理者等からの聴取及び資料の閲覧等の方法によって報告を求めることにより、監査を実施した。

<第1回（書面開催）>

日 時：令和元年10月2日（水）

<第2回>

日 時：令和2年2月13日（木） 15:00～16:20

場 所：歯学研究科 D棟2階 中会議室

委員長：谷口 学（医療法人谷口歯科医院 院長）

委 員：水谷 規男（大阪大学大学院高等司法研究科 教授）

川畑 俊一（元 読賣テレビ放送 テレビドクター番組顧問）

小山 房男（京都大学 i P S細胞研究所 所長補佐）

西村 理行（大阪大学大学院歯学研究科 教授）

豊澤 悟（大阪大学大学院歯学研究科 教授）

2. 監査実施事項

<第1回>

(1) 2018年度インシデントへの対応について

(2) 2018年度未承認等新規医薬品・医療機器の取扱いについて

<第2回>

(1) 特定機能病院に準じた体制整備について

(2) 大阪府吹田保健所による立入検査について

(3) 医療事故防止のための相互チェックの実施について

(4) 未承認新規医薬品等を用いた医療の提供に関する実施申請について

(5) インシデントレポート報告について

(6) 医療クオリティ審議委員会開催状況について

3. 総括

大阪大学歯学部附属病院の医療安全に係る業務について監査を実施したところ、適正な管理・運営がなされていたと認める。

経年的に資料のまとめ方が良くなってきており、この委員会のあり方も意味のあるものになってきている。

大学の歯学部附属病院という形態において、医療事故が起こらないようにするためには、ダブルチェックということも重要ではあるが、他科との連携ということが重要になってくるので、そのための工夫を十分にしていきたい。

令和2年2月21日

国立大学法人大阪大学歯学部附属病院

医療安全監査委員会

委員長 谷口 学